

## 顕現後第4主日特祷

造り主なる神よ、あなたは創造の初めに、闇の中に光あれと命じられました。どうかキリストの福音の栄光の光によって無知と不信仰の闇を取り除き、御民の心を照らし、私たちの主、イエス・キリストの御顔の前にあなたの栄光の知識を明らかにしてください。主は父とともにおられ、聖霊の交わりのうちに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられます。アーメン

## 旧約聖書 ミカ書 6章1－8節

6:1 主が語ることをよく聞け。立ち上がって、山々の前に告発し、峰々にあなたの声を聞かせよ。2 山々よ、とこしえの地の基よ、主の告発を聞け。主はご自分の民を告発し、イスラエルと論争される。3 「わが民よ、私はあなたに何をしたというのか。何をもって、あなたを疲れさせたのか。私に答えよ。4 私はあなたをエジプトの地から導き上り、奴隷の家から贖ったではないか。私はモーセとアロン、そしてミリアムを、あなたに先立って遣わしたではないか。」5 わが民よ、よく思い起こせ。モアブの王バラクが何をたくらみ、ベオルの子バラムがそれに何と答えたか。シティムからギルガルに至るまで、主の正義の御業を考えてみよ。6 何をもって主にまみえ、いと高き神にぬかずくべきか。焼き尽くすいけにえか、一歳の子牛か。7 果たして、主は幾千の雄羊、幾万のしたたる油を喜ばれるだろうか。私は自らの背きの罪のために長子を、自らの罪のために、胎から生まれた子を献げるべきか。8 人よ、何が善であるのか。そして、主は何をあなたに求めておられるか。それは公正を行い、慈しみを愛し、へりくだって、あなたの神と共に歩むことである。

## 詩 編 第15篇

- 1 主よ、誰があなたの幕屋にとどまり || 聖なる山に宿ることができるのでしょうか
- 2 それは、全き道を歩み、義を行い || 心の中で真実を語る者
- 3 舌で人を傷つけず、友に災いをもたらさず || 隣人をそしることもない
- 4 彼は主の目に蔑まれる者を退け、主を畏れる者を尊ぶ || 不利益な誓いでも翻しはしない
- 5 利息を取って金を貸さず、賄賂を取って罪なき人を苦しめない || これを行う人はとこしえに揺らぐことがない

## 使徒書 コリントの信徒への手紙一 1章18—31節

1:18 十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かなものですが、私たち救われる者には神の力です。19 それは、こう書いてあるからです。「私は知恵ある者の知恵を滅ぼし、悟りある者の悟りを退ける。」20 知恵ある者はどこにいる。学者はどこにいる。この世の論客はどこにいる。神は世の知恵を愚かなものにされたではありませんか。21 世は神の知恵を示されていながら、知恵によって神を認めるには至らなかったもので、神は、宣教という愚かな手段によって信じる者を救おうと、お考えになりました。22 ユダヤ人はしるしを求め、ギリシア人は知恵を探しますが、23 私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えます。すなわち、ユダヤ人にはつまずかせるもの、異邦人には愚かなものですが、24 ユダヤ人であろうがギリシア人であろうが、召された者には、神の力、神の知恵であるキリストを宣べ伝えているのです。25 なぜなら、神の愚かさは人よりも賢く、神の弱さは人よりも強いからです。26 きょうだいたち、あなたがたが召されたときのことを考えてみなさい。世の知恵ある者は多くはなく、有力な者や家柄のよい者も多くはいませんでした。27 ところが、神は知恵ある者を恥じ入らせるために、世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、世の弱い者を選ばれました。28 また、神は世の取るに足りない者や軽んじられている者を選ばれました。すなわち、力ある者を無力な者にするため、無に等しい者を選ばれたのです。29 それは、誰一人、神の前で誇ることをしないようにするためです。30 あなたがたがキリスト・イエスにあるのは、神によるのです。キリストは、私たちにとって神の知恵となり、義と聖と贖いとなられたのです。31 「誇る者は主を誇れ」と書いてあるとおりになるためです。

## 福音書 マタイによる福音書 5章1－12節

5:1 イエスはこの群衆を見て、山に登られた。腰を下ろされると、弟子たちが御もとに來た。2 そこで、イエスは口を開き、彼らに教えられた。

3 「心の貧しい人々は、幸いである 天の国はその人たちのものである。

4 悲しむ人々は、幸いである その人たちは慰められる。

5 へりくだった人々は、幸いである その人たちは地を受け継ぐ。

6 義に飢え渴く人々は、幸いである その人たちは満たされる。

7 憐れみ深い人々は、幸いである その人たちは憐れみを受ける。

8 心の清い人々は、幸いである その人たちは神を見る。

9 平和を造る人々は、幸いである その人たちは神の子と呼ばれる。

10 義のために迫害された人々は、幸いである 天の国はその人たちのものである。

11 私のために、人々があなたがたを罵り、迫害し、ありもしないことで悪口を浴びせるとき、あなたがたは幸いである。12 喜びなさい。大いに喜びなさい。天には大きな報いがある。あなたがたより前の預言者たちも、同じように迫害されたのである。」